

歓迎

自由投稿



**NGO ミクロネシア振興協会ニュース**  
 Non-Governmental Organization  
 Association For Micronesia Development News  
 発行者 NGO AMD  
 発行責任者 上村 茂

次回からの連載

- ➡ 支部便り
- ➡ 会員紹介
- ➡ 事務局便り
- ➡ "島" 紀行



チューク州旧夏島・市長に米約10Ton引渡し

### ミクロネシア国内に支部を設立!! 災害支援として、米約10Ton他 を実施しました

3月21日から24日ポンペイ州とチューク州を訪問(第12次訪問団)しました。川嶋事務局長と櫻井理事による訪問です。最初にポンペイ州を訪問し、秋永顧問を中心に、当AMDの支部を設立しました。在ミクロネシア日本大使館の安井臨時代理大使にご出席頂き、大使館としてのご支援を頂けることにもなりました。構成メンバーは、秋永顧問

に代表に就任して頂き、チューク州からも副代表と会員複数に参加頂きました。又秋永顧問の実兄・秋永卓郎氏からポンペイ語になった日本語(約300語)のまとまった資料も頂きました。

ポンペイ訪問後、チューク州を訪問しました。昨年夏、災害調査に訪問し、住民との対話と州政府との会合を通じた支援約束を果たしに行きました。実情は、まだまだ原状回復には至っていません。引続き

支援を続けます。今回の支援は、チューク州(トラック州)旧夏島に対して行いました。NGO AMDの今回の支援は、島の人々も事前に知っていて、島民へのその配布も地区の責任者を招集して支援の内容を伝えられて、配布が行われました。



支部設立総会



**一支援の内容一**  
 米 約10Ton(40㊦/袋x463袋)  
 野菜の種(試験栽培用)



一役員メンバー

- 支部長: 秋永好二
- 副支部長: Mr.Suka Joshua
- 副支部長: 川嶋正和
- 事務長: 櫻井幸雄
- 他: 秋永拓郎氏、Ms.Linda Mori他



### 第2回通常総会の開催報告

日時: 平成15年4月27日(日)12時  
 場所: 鳩山会館(都内文京区音羽)  
 招集: 54名 出席: 43名  
 (その他: 顧問1名、来賓3名、会員外9名)  
 議案: 報告事案 1号議案  
 協議事案 2号議案~6号議案  
 採決: 全議案承認されました  
 (議長: 浦家氏、議事録署名人: 山内・秋村理事)



一総会風景一

✓号議案以下の活動方針の審議と確認を行いました。特に4号議案では、当AMDの支部設立確認です。支部は、ポンペイ州に事務所を置きヤップ・チューク・コスラエ各州をカバーします。当面は、活動計画づくり、体制整備と州毎の拠点設置に向けての取組みとなります  
**会員各位のご支援を!**

来賓挨拶: 千葉県生産性本部沼倉事務局長  
 総会は、仮議長確認から始まり、総会議長選出そして上村会長挨拶、来賓の挨拶・顧問挨拶を受け、議事録署名人の確認を行い、議事に入りました。第1号議案にて経過報告と決算並びに会計監査報告の審議と確認を行い、第2



来賓挨拶: 外務省大洋州課山口地域調整官

### 総会終了後、懇親会を開催

総会終了後、総会出席者並びに参加希望者をお交えての懇親会を開催しました。顧問をはじめご来賓、入会希望者など総勢36名の参加がありました。特に馬渡理事には、会場設営や懇親会諸準備にご尽力頂きました。更に紙上では失礼ながら、鳩山会館のご支援に感謝申し上げます。



鳩山会館・別亭和室にて



鳩山会館前にて



ボンベイ州アンツール環

### 第2回通常総会開催を終えて

事務局長 川嶋正和

ミクロネシア連邦と日本との友好の架け橋を目指した私達のAMDは、任意団体の活動から、特定非営利活動法人認証とその登記を行い、文字通り社会的な人格を持った責任ある法人としての活動を展開して行く事となりました。本総会は、設立総会後の最初の総会です。

AMDの活動は、任意団体当時からなんら変わりあるものではありませんが、「身の丈」にあった諸事業に取り組み、一歩一歩持続していくことを身上としています。特別な専従体制が在るわけではありませんが、会員の皆さんとの接点を多く持つことに務め、理事会の開催、会報の発行、各事業を通じての両国間の交流など人と人との関わりを原点とした運営に心掛けられています。

活動の基本的な考え方や具体的な当面の活動は、この会報にて報告させていただきます「第2回通常総会報告」をご参照願いますが、両国の友好促進を図り、交流等を通じた両国の人材育成に寄与することを原点としています。緊急(災害)支援活動も展開しますが、中長期的な視野での活動や事業の展開を通して目的を達成して行く考えです。その為にも、会員そして会員外の人々の交流機会が、より多く作り、より具体的な活動に取り組んでいく事が肝要と考えています。

#### お知らせ

- ①. 6月19日～24日までの第12次訪問団(トラック島訪問)は、SARS対応により**中止**です。
- ②. 6月中旬に**ホームページ**が漸く立ち上がります。
- ③. 7月発行予定の海外向けの雑誌を発行している出版社からの**取材**を受けました。
- ④. 5月15日太平洋島サミット・レセプションへの招待(会長、事務局長)を受け**出席**しました。

#### 私とミクロネシアの出会い

理事 堀江はつ

私とミクロネシア振興協会との関わりは、約6年前に環境団体からの依頼でヤップ島の先生と子どもたちのホームステイを引き受けたことが切っ掛けです。

その後、川嶋事務局長とのご縁でミクロネシアを訪問、今ではあの美しい島と人情の機微に触れ、NPO法人立上げの際には私の後援会事務所を協会の事務所に提供させて頂き、メンバーの一員となりました。

昨年は7月の台風被害調査のために上村会長・事務局長と共に2度目の訪問をし、島の被害の甚大さに驚かされた。会員の皆さんと共に島の復旧支援をはじめとする諸活動ができればと願っています。



#### 総会確認の議案内容(ダイジェスト版)

<提案・承認頂いた議案は、以下の通りです>

- 第1号議案: 初年度活動並びに決算・監査報告
- 第2号議案: 平成15年度活動方針の件
- 第3号議案: 定款の改定並びに内規制定の件
- 第4号議案: FSM支部設立の件
- 第5号議案: 平成15年度予算に関する件
- 第6号議案: 役員の一部変更並びに任務分担の件

<議案の特徴的な内容>

- 第1号議案: 初年度活動並びに決算・監査報告  
活動報告は、「理事会: 設立の日から4回の開催」「昨年8月の災害調査」「設立記念講演会」「展示会」「災害支援物資届け」✓

#### 「NGO AMD支部(NGO AMD-Fsm)設立」等報告

を行い承認されました。決算&監査報告は、2002年度特定非営利活動にかかわる事業会計報告書と同収益事業会計収支報告書、同特定非営利活動に係わるカンパ会計報告書に基づき会計報告を行い、同時に監査報告が同会計監査報告書に基づいて報告と承認がなされました。

○第2号議案～第6号議案の承認内容は以下の通り

それぞれの議案は、設立趣旨に沿ったの活動内容となっています。重点活動は、理事会・事業分野ごとの活動強化、広報活動、財政基盤整備に向けて年4回訪問団の編成、次回総会のミクロネシア開催ミクロネシア言語の研修会と辞書作り、交流協会設立の働きかけ、中長期的な災害支援活動への取り組みを承認。又子供たちの交流やごみ問題への取り組みなどについても承認頂きました。

私たちの活動の中で、従来から特に重要視して来ましたが生産性本部設立の提案、それは人材育成が夫々の国における全ての原点であるとの認識からの提案であります。この活動については、優先度を高くして取り組んでいきます。又活動を進めて行くに際して活動内規が必要であり、その整備に努力していくことと第1号の確認を頂きました。支部設立に際してのその承認と役員体制の確認をして頂きました。予算、定款の一部改定など当面の活動に必要な確認をして頂きました。

#### 太平洋・島サミット 5月16日・17日開催

参加国・地域は、太平洋諸島の国々と地域、そしてオーストラリアニュージーランドを加えた16ヶ国・地域です。

この国々と地域は太平洋諸島フォーラム(PIF)と呼ばれています。今回は第3回目となり、各首脳が来日しました。



(左から)

FSMは、外務大臣 上村会長、外務省No.3 Mr. Kandhi A. Elleiear を中心にした団構成です Mr. Reger S. Mori、フリッツ公使

#### 太平洋・島サミット・レセプションが開催されました。

今年で3回を迎えたサミットです。今回は沖縄での開催となり、その会議前のレセプションが飯倉公館にて5月15日開催され、当AMDに招待状が昨年に続き届きました。

上村会長と川嶋事務局長が招待され、会場にてイエスケ・ミクロネシア外務大臣をはじめ在日ミクロ大使館フリッツ公使などミクロネシア連邦の皆さんと交流を深めることが出来ました。又川口外務大臣とも名刺交換が出来、他の出席者共とも、意見交換や当AMDの活動についての説明等ができた有意義な場となりました。

今回のこのサミットは、ごみ問題がメインテーマです。この問題は我々の活動テーマでもあります。



川口外務大臣



Mr. Reger S. Mori, 事務局長, Mr. Kandhi A. Elleiear



